

OB様邸探訪

ハワイの風を呼び込む
“プランテーションハウススタイル”

パッシオパッシブ通信を
毎月お届け致します

予約制
“中庭のある平屋”
完成見学会

1/7(土)8(日)9(月祝)

高松市亀岡町/OPEN 10:00▶17:00

※開催場所詳細についてはご予約時にお伝えします

付加断熱

トリプルガラス窓

寒い時期だからこそわかる
パッシブハウスクラスの断熱性能を
体感して下さい！！

WEB予約またはお電話にて
お待ちしております
TEL.0877-28-2855





香川・丸亀の工務店

PASSIO PASSIVE

株式会社パッシオパッシブ

〒763-0095
香川県丸亀市垂水町3145-1

TEL:0877-28-2855

FAX:0877-28-6278



▲パッシオパッシブ
通信の定期購読は
コチラから

パッシブハウスジャパン賛助会員
PASSIVEHOUSE JAPAN



メルマガ登録でパッシオパッシブの施工事例や
知って得するお家づくりについての情報を「シューイチ」で配信中♪

●登録方法はホームページの



をクリック!

HP:<https://passiop.com/>

パッシオパッシブ



passiopassive



@passiopassive



タッキーの



ちょっと真面目な
おはなし

第1回目



太陽光と蓄電池の
おはなし

物価上昇が止まりません。車や食品、日用品、フリースまで今秋から価格改定で1,000円値上げ!更に頭が痛いのが電気代の上昇で、生活防衛の為に、これまでためらって来た方も太陽光発電の設置を検討なさる方が増えてきたのではないのでしょうか。これから何回かに分けて、この太陽光発電についておはなししてみたいと思います。



冒頭の電気代の上昇により、香川県でも8月分から一般家庭で600kw/月の家庭で上昇額が¥4,000を越すのではとの試算もでています。今すぐ電気料金明細をチェックしてみましょう。きっと驚きの値上がり幅です。その電気代をおさえる為に太陽光発電が再度注目を集めているのです。香川県や各市町で太陽光発電や蓄電池を設置することでかかる費用に対して、いろいろな補助金を出しています。また国には電力売電買取制度があり、日中発電した電気を自己消費できない家庭の電力を買い取ってくれています。

最近話題の「東京都の新築住宅への太陽光パネルの設置義務化」されることもあり東京都で始まるこのような施策は、今後全国へと波及すると考えられます。そうなるとうまます太陽光発電関係の話題も増え需要が高まると、パネルなどの価格上昇がはじまります。(何もかも、値上げ・困りますね)

このような状況で、太陽光発電を検討されている方が増えた訳ですが、設置にあたりいろいろ悩まれると思います。次回はみなさんから頂いた太陽光発電に対するギモンをひも解いていきたいと思っています。また、お得な情報もプラスしてお届けします。次回もお楽しみに!

くらしのコラム ～いいものを永く使う～



新年明けましておめでとございます。今年もどうぞよろしくお願致します。さあ今年はどうなるのかしら?!皆さんにたくさん良いことがありますように!さて2023年の年始めの話題は” いいものを永く使う”です。実は年末にお気に入りの靴を修理に出しました。それも県外の靴修理専門店さんへ。”オーロラシューズ”という靴なのですが、履いているとどんどん自分の足に馴染んできてとても履き心地の良い自分だけの一足になってくれる靴なんです。お手入れしながら5,6年ほど履きましたが、靴底と靴本体の皮の部分の縫い目がほどけてきてしまっ…。それ以外はまだまだ状態が良いので捨てるには忍びなく、長距離を歩く出張にも履いて行くほどのお気に入りだったので、同じものを購入しようとインターネットで検索していたら、なんと修理ができるというページを見つけました。でも流石にこの状態からの修理は出来ないだろうと諦めていたら、修理可能とのこと!!修理の金額も、新しいものを買うよりずいぶんお安く、これでまた数年履けると思うと修理しない理由が見当たりません。ということで、箱に詰めて修理に送り出した…という訳です。そのオーロラシューズを調べていると、いろいろなが分かりました。

◆アメリカの小さな田舎町オーロラ村で手作りされていること。

◆オーガニックな素材にこだわっていること。

◆革はシンプルにカットしステッチは最小限におさえ、

足に馴染んで完成する靴というコンセプト。

◆そして修理しながら永く愛用する。

これって、家と同じだなあーと改めてビックリ。まさに私たちバッシュオバッシュがおすすめている家づくりと同じですね。自分なりに使ってお気に入りの自分スタイルに進化させ、お手入れをしながら時には修理し永く使う。SDG'sの今の時代にピッタリですね!断捨離も大切ですが、捨てる前にもう一度考える、または新しいものを買う前にこれは本当に必要か、他により良いものはないか今一度検討すると、生涯愛着の湧く素敵なモノに出会えるのではないのでしょうか?今年はあなたにピッタリの逸品が見つかります様に♪

インテリアコーディネーター-misa



＼ひと工夫でよりよい暮らしを/

インテリア特集 ～キッチン造作カウンター～

キッチンとリビング・ダイニングとの境界となるキッチン前面。このスペースを生かしてカウンターや収納をとることですっきりキレイに保つことができます。今回はキッチン造作カウンターをご紹介します。



飾り棚+収納

上段はOPEN棚で飾り棚に、またお好きなカゴやケースで収納としても活用できます。下段は扉付きで書類などごちゃつきがちなものを収納できます。



充電コーナー 表紙見せ本棚

上段のOPEN棚奥にコンセントを設置。スマホの充電コーナーとして活用できます。左端には落下防止のアイアンバーをつけて表紙見せの本棚もレイアウトしました。



すっぽり隠せる 収納

3枚引違い戸ですっぽり隠せる収納です。扉色を白にすることでまわりの壁と一体感がありキレイな印象になります。



ダイニング テーブルとして

キッチンの手元は壁ですっきりみせつつ、ダイニングとのつながりが持てるカウンターです。普段の食事、お酒をたしなむバーカウンターにも◎。

OB様邸探訪

ハワイの風を呼び込む
“プランテーションハウススタイル”



グリーンの外壁が印象的な平屋と大きなガレージ。その向こうには青々とした芝生が広がっています。ここだけハワイの空気が流れているよう。(外観は表紙をご覧ください)
Y邸はハワイの伝統的な建築様式であるプランテーションハウスをモチーフにした住まいです。室内を見渡すと、ご夫婦が個々のライフスタイルを大切にしながらも、互いの気配が感じられるように配慮されています。例えばフラダンス歴7年の奥さまが趣味を楽しめるよう鏡をつけた練習スペースを設け、壁の向こう側にはご主人の書斎を設計。個室にせず壁や戸で仕切ること、ライフスタイルの変化にも対応できるフレキシブルな間取りになっています。延べ面積以上に広がりを感じられるのも、こういった設計の工夫によるもの。

動線による快適さだけでなく、心の豊かさをもたらしてくれました。庭の水やりや草取りも、心を浄化するための時間になっていくそう。

ハワイの風を感じながら、毎日が豊かに暮らせるそんなお住まいとなりました。



A トイレの壁紙と洗面ボウルはアースカラーをセレクト。

B 仕切りの吊り戸のなかに収まるので普段は開放。上部に壁を作らず抜け感を出すことで、フロア全体の一体感が生まれます。

C 玄関を入ると大きな鏡のある空間が。仕切っても開放しても使うことができ、鏡効果で視覚的な広がりもあります。L字窓は奥さまのこだわり。窓の下の造作棚はベンチになるほか、フラダンス関連のものを収納しておく場所としても便利。週1回は広いフローリングでフラダンスのレッスンを。